

《煙突・サイロ工事》

～建築本部業務・現場紹介～

■建築本部業務案内

煙突工事は昭和35年に鉄筋コンクリート造煙突を築造して以来、全国各地のごみ焼却場、製紙工場及び、セメント工場など、多くの実績を上げています。

サイロ工事は、煙突工事と期を同じく発足し、セメントサイロを軸にして実績も豊富です。

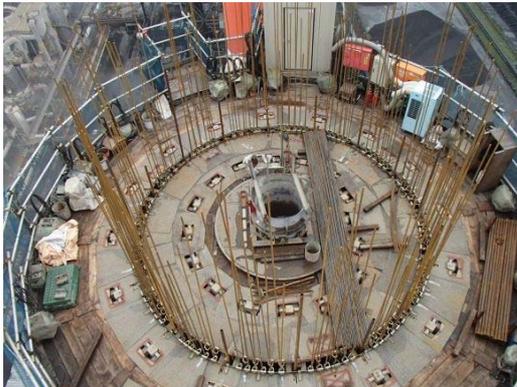
煙突・サイロとも豊富な経験と優れた研究成果を生かし、新設(大臣認定物件含む)、補修、耐震補強、診断、解体等の各工事を設計から施工まで、一貫した管理体制でお客様のニーズにお答えしております。

■現場紹介

本トピックスでは弊社で施工管理を行いましたスリップ工法による煙突(大臣認定物件)築造工事とジャッキ工法による煙突内筒更新工事をご紹介します。

1. 煙突築造工事概要

- a) 煙突形状 : 円形
- b) 脚部外径 : $\phi 8.5\text{m}$ 頂部外径 $\phi 6.1\text{m}$
- c) 外筒高さ : 116.5m
- d) 工 法 : スリップ工法
- e) 揚 重 機 : リフトアップクレーン
- f) 昇降設備 : ラック&ピニオン式エレベーター
- g) 施工期間 : H27年5月1日～H27年9月19日



スリップ装置上部作業床



スリップ装置全景

まとめ

一般部は、8時間稼働/日で、コンクリート打設高さ50m超/月の進捗で外筒(RC)を構築しました。

2. 煙突内筒更新工事概要

- a) 煙突形状 : 円形
- b) 脚部外径 : $\phi 16.0\text{m}$
- c) 外筒高さ : 159.0m
- d) 内筒一般径 : $\phi 1.7\text{m}$
- e) 内筒高さ : 160.0m
- f) 工 法 : ジャッキアップ工法
- g) 施工期間 : H27年2月4日～H27年2月24日



下部開口部から内筒取込み状況



上部設置の油圧ジャッキにて吊上げ状況

まとめ

内筒： $\phi 1.7\text{m} \times \text{L}6.0\text{m} \times 26$ ブロック(重量45t) $\times 3$ 基(総重量135t)を20日間で据付しました。